

小中一貫教育目標「小中9年間で『生きる力』を育む」

～子どもの命・人権を守りきる小中一貫した学校づくり～

養正小学校教育目標「子どもの良さや可能性を最大限に伸ばす養正教育の推進」

めざす子ども像

- ・すすんで考え、表現する子
- ・自分や仲間の良さを認められる子
- ・きまりを守り、楽しく活動する子
- ・運動に親しみ、健康な生活をする子

【確かな学力】

学ぶ意欲・基礎学力の向上を可能にする指導

- *『学びの約束・ルール』の徹底
- *「言語能力」を育てる指導の充実
- *ベーシック・ステップアップタイム等の確実な実践

家庭学習の徹底と習慣化

- *宿題・自学ノート *漢字・算数検定 等

思考力・判断力・表現力の育成をめざした授業改善

- *基本的な学習過程による授業の積み重ね
- *授業研究、中堅若手自主研修等による授業改善
- *読書環境の充実 ~手の届くところに本がある~
- *「特別の教科 道徳」「外国語活動」「移行措置」「3学期制」「通知表の標準化」への対応

教員の授業力向上

- *国語科・算数科を中心とした授業研究
- *中堅若手自主研修、三校連携等での積極的な授業公開
- *『子ども主体の授業にするための心得』の意識化

LD等支援の必要な子どもの学力向上

- *総合育成支援教育の視点からの授業づくり
「見通し」「視覚支援」「見やすい板書」「話し方」…

子どもの命を守りきる学校づくり
子どもの「主体性」と「社会性」の育成
カリキュラム・マネジメントの視点からの教育課程の見直し

【豊かな心・健やかな体】

共に高め合う学習集団づくり

- *すべての児童の居場所がある学級経営
- *『子どもが生き生きと活躍する学級・学習集団づくりの視点』の意識化
規範意識の育成

*学校や学級のきまりの共通理解と徹底

- *『くらまね』『いじめアンケート』『児童面談』の活用
- *生指ミーティング、ケース会議の継続
- *保健室・S C・S S Wとの連携

落ち着きのある学習環境

- *ソフト面の整備（言葉づかい・笑顔など）

基本的な生活習慣の定着と運動能力の向上

- *健康教育推進計画に基づく実践と内容の充実
- *あいさつ・朝食・早寝・早起き・歯磨き
- *生活点検の実施と結果活用→子ども・家庭への働きかけ
- *体育科学習の授業改善、ロング昼休みの活用 等
- *道徳的実践力の育成（教科化に向けて）
- *道徳の時間の確実な実践
- *全体計画「別葉」の見直し
- *協働活動、体験的な学習の充実

【人 権】

すべての児童の居場所がある学級経営

- *学級でのルールや約束 *自己肯定感・自己有用感

人権についての学習活動

- *にこにこの日 *えのき学級との交流 *コリアみんぞく教室

- *人権学習（同和・外国人・総合育成支援教育 等）

- *ハートフルタイム *インプロ 等

児童会活動、ようせいタイムの充実

- *月目標 *各種キャンペーン *異学年交流 等

安心・安全な学校づくり

- *自他の命・安全を守る判断力を育てる指導

- *食物アレルギー・いじめ等への確実な対応

- *危険箇所の確認・整備、各種マニュアルの共通理解

家庭・地域・学校の連携

- <学校運営協議会>
<保護者・P T A>

- 関係諸機関との連携
<児童相談所・下鴨警察署 等>

教職員

- 鋭い人権感覚 チームワーク（組織力）
- 徹底・研鑽・結果を追求する教職員集団
- 学校運営への参画と個々の力量の向上

学校の応援団

- <高野中学校区三校>
<保育所・児童館>
<東山総合支援学校>
<各種ボランティア・外部講師>